



資

料

3

地域別懇談会による住民意見の把握

資料3 地域別懇談会による住民意見の把握

資料3-1 地域別懇談会の目的とスケジュール

平成17年度に策定した都市計画マスタープランの検証と、本マスタープランへの住民意見の反映を目的として地域別懇談会を開催した。

地域別懇談会の開催スケジュール及び各懇談会の参加人数は、次のとおりとなっている。

表 地域別懇談会の開催日程と参加人数

地域	開催日・時間	会場	参加人数
森岡地域	平成22年6月11日(金) 19時30分～20時30分	森岡公民館 講義室	23人
緒川地域	平成22年6月14日(月) 19時30分～20時30分	緒川公民館 講義室	20人
緒川新田地域	平成22年6月15日(火) 19時30分～20時30分	新田公民館 ホール	10人
石浜地域	平成22年6月16日(水) 19時30分～20時30分	石浜公民館 ホール	13人
生路地域	平成22年6月21日(月) 19時30分～20時30分	生路公民館 ホール	13人
藤江地域	平成22年6月18日(金) 19時30分～20時30分	南部ふれあいセンター 会議室	22人
合計			101人

資料 3-2 各地域別の主要な意見

各地域別の主要な意見を、「道路・交通」、「土地利用」、「施設の立地・整備」、「市街地整備」に分類して整理を行うと、次のようになる。

1. 森岡地域

道路・交通

- ・森岡小学校前の歩道を整備して欲しい。
- ・森岡の観光に来る人が安心して歩ける歩道の整備をして欲しい。
- ・JR尾張森岡駅周辺をパーク&ライドができるような整備をして欲しい。
- ・JR尾張森岡駅の駐車場や「う・ら・ら」の整備、ロータリーの整備などをして欲しい。
- ・森岡台団地から刈谷へ抜ける道を整備して欲しい
- ・「う・ら・ら」について路線を増やすなど、検討して欲しい。
- ・森岡台では、スーパーや店がなくなり、将来車に乗れなくなったときに不安だ。買い物についても考えて欲しい。

土地利用

- ・岡田川沿いの自然を残し、いたずらに開発をしないようにして欲しい。

施設の立地・整備

- ・あいち健康の森周辺に大学や企業を誘致するという表現を入れて欲しい。

2. 緒川地域

道路・交通

- ・新しい道路（知多刈谷線）の車線数及び歩道の有無を教えて欲しい。
- ・現存（知多刈谷線）の道路は車線が急に減少するなどしており、渋滞が発生し、車が既成市街地に流入している。
- ・歩道が木や雑草に埋もれて歩けないようなところもある。
- ・朝、既成市街地を抜け道として使用されており困る。
- ・JR緒川駅のバリアフリー化が問題。
- ・JR緒川駅東だけでなく駅西の整備も進めて欲しい。
- ・道路から役場への出入りがしにくい。

土地利用

- ・JR緒川駅周辺は商業施設が減って、住宅が増えている。

施設の立地・整備

- ・公園の遊具がスチールで作ってあるが、ステンレスにしたほうが維持管理しやすいのではないか。
- ・濁池西の公園は法面が多いが、記念樹を植えるなど活用を図ってはどうか。

市街地整備

- ・既成市街地内は道路が狭く救急車も入れないところもあるため、密集した既成市街地の改善を行って欲しい。
- ・土地区画整理事業は反対。農地の保全を考えて欲しい。

3. 緒川新田地域

道路・交通

- ・市街化区域の中でも道路が舗装されていないなど、未整備の箇所が多い。土地区画整理事業を実施して欲しい。
- ・名鉄巽ヶ丘駅周辺のアクセス、道が悪いので既成市街地の改善をして欲しい。

土地利用

- ・住宅地の拡大で人口を増やすという発想は古いのではないか。

施設の立地・整備

- ・人口が減れば小学校が減り、行政もやっていけない。人口を増やす施策を行って欲しい。

市街地整備

- ・名鉄巽ヶ丘駅周辺のアクセス、道が悪いので既成市街地の改善をして欲しい。
- ・土地区画整理事業を実施して欲しい。

4. 石浜地域

道路・交通

- ・交通は南北が主であり、南北に沿って栄えている。一方、東西の交通は弱く、知多市などとの交流も少ない。東西を抜ける豆搗川線を刈谷市側へ抜ける道路を作っていないと東浦町は孤立する。また、石浜の工業用地が稼働したときには物流が重要となる。東西の交通を考えて欲しい。
- ・半田へ抜ける農免道路を拡幅して欲しい。
- ・平成大橋に加えてもう一本刈谷へと通じる橋をつくって欲しい。
- ・大型トラックが市街地内（団地側）を通るので、どうにかして欲しい。

土地利用

- ・JR石浜駅の東側に文化センターなどの施設を作ってはどうか。
- ・（都）山ノ手線沿線に住宅地を広げて欲しい。

施設の立地・整備

- ・公共施設を1ヶ所にまとめて行きやすくして欲しい。

5. 生路地域

道路・交通

- ・JR東浦駅の駅裏について、藤江の方向に道路を抜けないのか。通学している子ども達にとっても、歩道が無いので危ない。
- ・歩道もない道路を通学しているのを見て冷や冷やしている。住民からの要望以前に、安心して通学できる道路の整備はあたりまえのこととして、最優先で整備する必要があるのではないか。
- ・安心して歩ける道は高齢者にも必要。車椅子も不便であり、社会的にも冷たい町と感じる。このあたりの取り組みは最優先して欲しい。

土地利用

- ・五号地は緑地として管理しているとのことだが、現在は建設会社の車が頻繁に出入りしており、土砂置き場になっている。おかしいのではないか。いざ何か整備をするとなったら何もできないのではないか。
- ・総合計画の（案）の土地利用では、工業ゾーンがかなり広い。総合計画の説明会で出席した先生が、今後は右肩下がりとなる時代と発言された。このようなことを踏まえると、ゾーン設定について、意識や発想の転換も必要と思う。
- ・人工的な緑地（公園など）と自然的な緑地（里山など）は区分したほうが良いと思う。以前の農免道路沿いの里山などが連続する風景は良いと思う。

施設の立地・整備

- ・まとまった公園緑地や身近な公園を整備して欲しい。

6. 藤江地域

道路・交通

- ・刈谷へ抜ける構想路線を整備して欲しい。
- ・藤江から役場まで、「う・ら・ら」で行くと1時間かかる。もっと短縮できないか。
- ・三丁公園へのアクセス道路は整備されるのか。

施設の立地・整備

- ・主要な施設が緒川に集中しており不便。
- ・小学校や中学校の数はこのままで良いか。土地利用を検討する上で、検討して欲しい。

市街地整備

- ・ふじが丘は下水道区域の指定されていないのか。優良な住宅を供給する地域としているのであれば、そういった箇所から優先的に整備する必要がある。

資料3-3 地域別懇談会の意見のまとめ

地域別懇談会においては、道路・交通に関する意見が多く、特に、歩道の整備、幹線道路の整備に関する意見、公共施設への公共交通機関を使った移動に関する内容であった。

また、土地利用に関する意見としては、土地区画整理事業の実施を求める意見や自然環境・農地の保全を求める内容であった。

施設の立地・整備に関しては、公園や緑地の整備に関する内容であった。

市街地整備に関しては、密集した既成市街地の生活環境の改善や土地区画整理事業の実施に関する内容であった。

地域別懇談会の意見のまとめ

道路・交通

- ・市街化区域の中でも道路が舗装されていないなど、未整備の箇所が多い。土地区画整理事業を実施して欲しい。
- ・道路の車線数が統一されておらず、合流部で渋滞が発生し、自動車が市街地に流入している。
- ・東西の交通や現在整備されている工業用地の物流を考えた幹線道路の整備。
- ・半田へ抜ける農免道路を拡幅して欲しい。
- ・刈谷へ連絡する道路を増やして欲しい。
- ・小学校周辺や通学路などの市街地の歩道の改善。
- ・子どもや高齢者、車椅子が安心して歩ける歩道の整備。
- ・JR緒川駅のバリアフリー化。
- ・JR緒川駅西の整備を進めて欲しい。
- ・JR尾張森岡駅の駐車場や「う・ら・ら」の整備、ロータリーの整備などをして欲しい。
- ・JR尾張森岡駅周辺をパーク&ライドができるような整備をして欲しい。
- ・JR東浦駅周辺の歩道の整備。

土地利用

- ・住宅地の拡大で人口を増やすという発想は古いのではないか。
- ・山ノ手線沿線に住宅地を広げて欲しい。
- ・スーパーや店がなくなり、将来車に乗れなくなったときが不安だ。
- ・あいち健康の森周辺に大学や企業を誘致するという表現を入れて欲しい。
- ・五号地の廃棄物処理場跡の有効利用。
- ・工業用地のゾーニングが広すぎるのではないか。
- ・岡田川沿いの自然を残し、いたずらに開発をしないようにして欲しい。
- ・人工的な緑地(公園など)と自然的な緑地(里山など)は区分したほうが良いと思う。以前の農免道路沿いの里山などが連続する風景は良いと思う。

施設の立地・整備

- ・ 小学校の維持ができるよう人口を増やす政策を行って欲しい。
- ・ まとまった公園緑地や身近な公園の整備をして欲しい。
- ・ J R 石浜駅の東側に文化センターなどの施設を作ってはどうか。
- ・ 公共施設を 1 ヶ所にまとめて欲しい。

市街地整備

- ・ 名鉄巽ヶ丘駅周辺のアクセス、道が悪いので既成市街地の改善をして欲しい。
- ・ 密集した既成市街地の改善をして欲しい。
- ・ 優良な住宅を供給する地域における下水道の整備の推進。
- ・ 既成市街地は防災面で不安がある
- ・ 土地区画整理事業は反対。農地を保全して欲しい。